

住みよい小山をつくる会 第3回全体会 議事概要

日時：平成18年8月24日（木） 午後7時00分～8時45分

会場：小山公民館 大会議室

1 議題1 住みよい小山をつくる会と安全・安心まちづくり推進協議会小山支部について

住みよい小山をつくる会（以下「つくる会」）と安全・安心まちづくり協議会小山支部（以下「小山支部」）を同一の組織として設立した経過、同一の組織にしたための問題点と課題、課題への対応について説明が行われた。また、企画会議での議論を踏まえ、6月1日の全体会で承認された小山支部規程を失効し、つくる会と小山支部を別組織とすることが提案された。

< 質疑回答 >

- ・1度全体会で決めたことが変更されるということだが、小山支部の組織などもう少し詳しい説明をしてほしい。

小山支部は相模原市全体の協議会組織の下部組織であり、活動の対象は交通安全と防犯となる。市全体の協議会組織は団体で構成されており、小山支部も全市的な協議会組織と同様な団体で構成されることが望ましいと考えている。主な構成団体はつぎのとおり。

交通安全協会、青少年交通安全連絡協議会、交通安全母の会連合会、連合防犯協会、防犯指導員連絡協議会、自治会連合会などのほか、福祉、教育、警察、事業者などの関連団体。

拍手により、つくる会と小山支部を別組織とする提案が承認された。

2 議題2 情報紙の発行について

広報部会より、広報部会で作成した情報紙の原案について報告された。また、広報部会より、情報紙のタイトル（案）が4つ提案され、挙手によりタイトル名を決定した。

- ・タイトル（案）

よいまち おやま あかるいまち おやま ほ！ やさしいまち おやま
手をつなごう おやま

情報紙のタイトルは「手をつなごう おやま」に決定。配布は自治会の回覧で行う。

3 議題3 「住みよい小山をつくる会」の次の検討テーマについて

住みよい小山をつくる会の次の検討テーマについて、基地跡地利用にすることと、次のテーマとして提案された廃プラ問題については、住みよい小山をつくる会では検討テーマとして取り上げないとする企画会議での検討結果の報告が行われた。

< 質疑回答と意見交換 >

- ・次に取り上げるテーマは1つに限るのか。教育の問題とか、境川河川敷の災害の問題もある。跡地利用について地元から要望を出すのは当然だが、これは市全体の問題であり、都市計画の問題でもある。せっかくこれだけの人が集まっているのだから、基地問題だけを議論するのはもったいない。

市も跡地は小山地域だけの問題ではなく、市全体の問題として見ている。ただ、地元の小山地域としての要望を早急にとりまとめて出す必要があるので、ほかにも検討したいテーマもあるかと思うが、跡地利用をまず検討したい。

- ・跡地利用も重要なテーマの1つだが、廃プラのことも住民の健康にかかわる重要な問題と

して取り上げてほしい。8月2日に処理施設を見てきたが、市が説明したように施設のシャッターを閉めていない。扉を開放したまま作業している。10月から本格的に稼働したら、悪臭の問題や有毒ガスの問題などが噴出する可能性がある。

- ・つくる会で取り上げても、小山みどりの会の活動の繰り返しになるのではないか。同じことをしても仕方ないし、つくる会で意見をまとめるには相当の時間がかかり、ほかの重要な問題に取り組めなくなる。
- ・問題が起きてからでは手遅れではないか。安全対策に疑問があるから市に質していきたい。みなさんの力で市にお願いしたい。
- ・この問題をつくる会で議論してもまとまらない。やはり、小山みどりの会で運動することがいいと思う。

住みよい小山をつくる会の次の検討テーマについて、基地の跡地利用にすることを挙手によって採決し、賛成25名によって採択された。

< 基地の跡地利用について意見交換 >

- ・返還15ヘクタール、共同使用約35ヘクタール。まず返還される15ヘクタールをどう利用するのか。公共施設をつくるだけでなく、地元や商店街の振興に役立つような利用案を考えてほしい。
- ・まず議論の日程、議論の仕方について企画会議でたたき台を出してほしい。そのうえでいろいろと意見をだしてもらおうようにしたらどうか。
- ・住民からアンケートをとる。
- ・商店街がシャッター通りになって閉古鳥が鳴いている。地元の商店が入れる商業ビル、人口が増加しているので多目的ホールのようなビルがよい。
- ・子どもたちが自由に遊べる何も公園と緑をふやしてほしい。
- ・それは共同使用のところで計画されている。

企画会議で検討し、次回全体会でたたき台を提案する。

4 議題4 自由な意見交換・情報交換

企画会議では、ふれあい広場の花火問題、介護保険制度改正の問題が出ていたが、基地問題に限らず、小山地域で発生している問題について意見交換を行った。

- ・ふれあい広場に限らず、他の公園でも中学生、高校生ぐらいの花火、喫煙の問題がある。
- ・こうした問題については、地域の自治会などが取り上げているし、各種の団体でできるところが取り組んでいる。そうした個々の具体的な問題解決は、個々の組織でできる。
- ・高齢者単身世帯が増加している。
- ・自治会の問題として、マンションなどが増え、自治会に入らない住民も増え、自治会活動の後継者問題がある。

5 議題5 今後の日程について

次回第4回全体会の開催は10～11月頃に予定する。